

施設名	長篠発電所の堰堤と取水路								
所在地	愛知県 新城市								
管理者等	中部電力株式会社								
施設種類・分野	堰								
施設概要 (明治期との関連含む)	<p>明治43年に長篠発電所の建設に着手した。建設を指揮した技師長は、京都帝国大学を卒業したばかりの今西卓である。 発電所への取水路は、余水が滝のように流れ落ち、日本三大美堰堤の一つとも称される。この水路は、岩盤を掘削した開渠を人造石工法で整形したものである。</p>								
									
	土木学会HPより引用								
築造時期	明治後期				時期詳細	明治45(1912)年			
関連人物	今西卓								
関連企業	中部電力株式会社								
トピックス (特徴的エピソード)	明治時代に建設された水力発電施設の導水部であり、天然岩と人造石による取水路から余水が連続的に流れ落ちる特色のある姿が遺っている。								
歴史的な遺産等の指定の有無等	○	選奨土木遺産 (土木学会)	○	文化財 (文化庁)	—	近代化産業遺産 (経産省)	—	世界遺産 (ユネスコ)	—
その他 (関連資料、文献)									
管理者等のHP (URL等)	土木学会選奨土木遺産中部支部 http://www.jsce.or.jp/branch/chubu/isan/isan.html								